

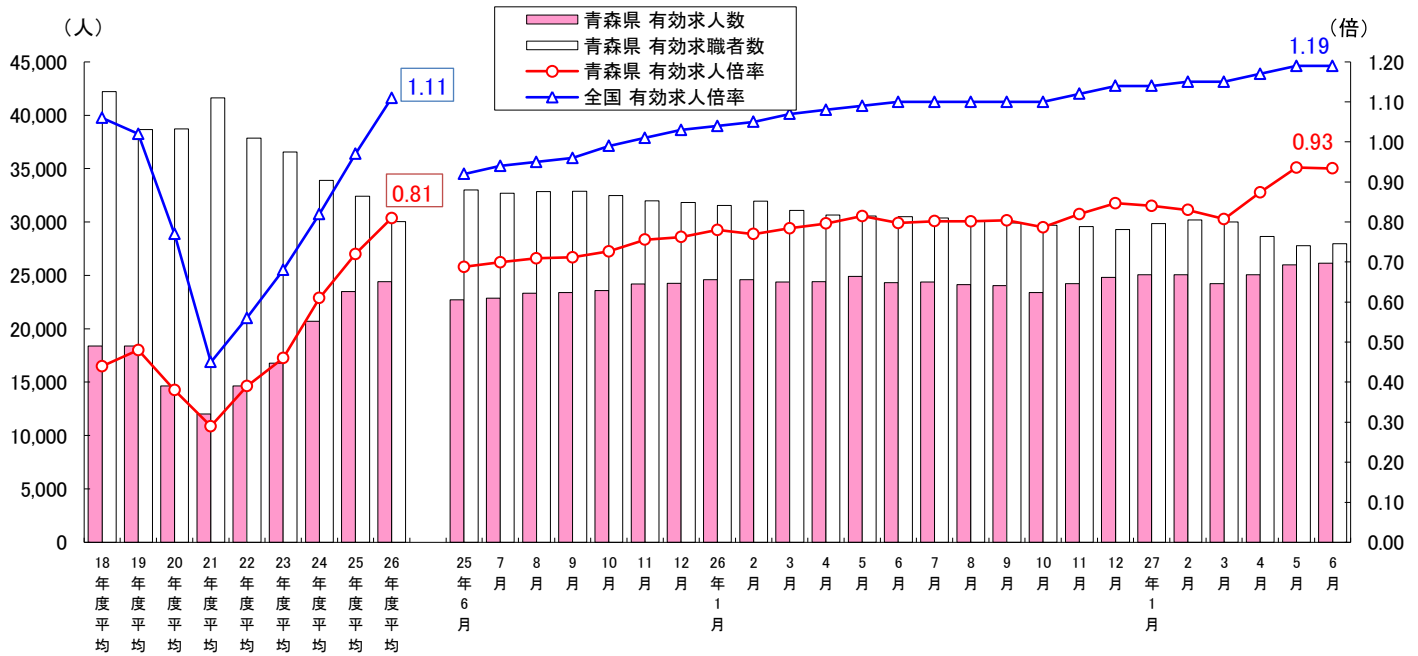
最近の雇用情勢について

(平成27年6月)

青森労働局

I 求人・求職・求人倍率の推移(季節調整値)・・・年度平均は原数値

6月の一般職業紹介状況をみると、有効求人数(季節調整値)は前月に比べ0.5%増加の26,129人、有効求職者数(同)は0.7%増加の27,975人で、有効求人倍率(同)は前月より0.01ポイント減少の0.93倍となった。

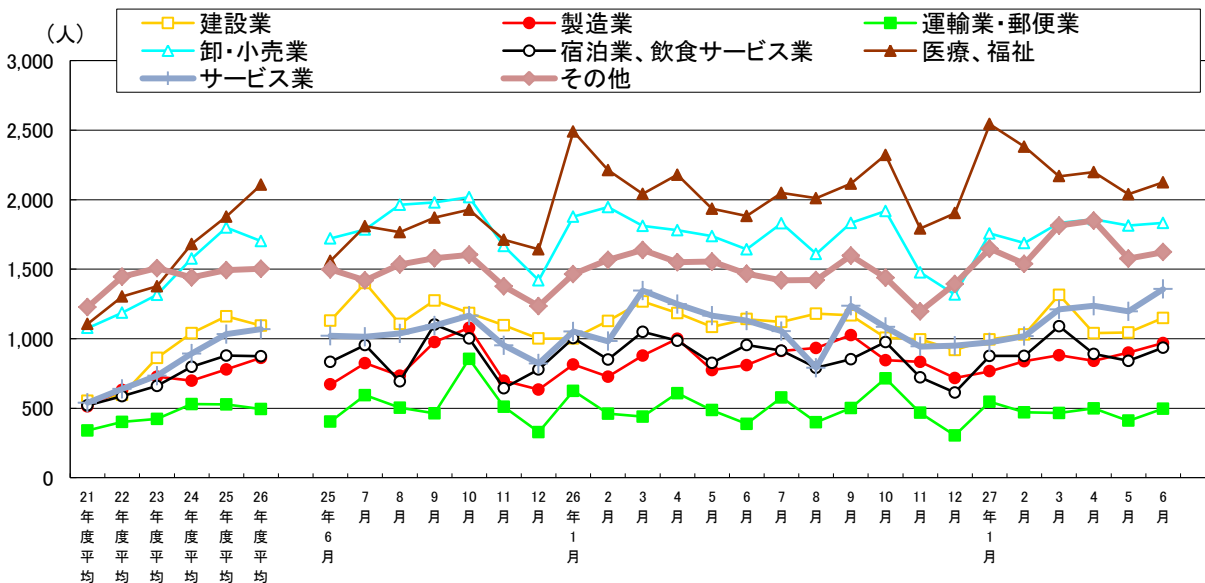


(注)季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12ARIMA)による。なお、平成23年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

II 新規求人の状況(学卒を除きパートタイムを含む)

6月の新規求人(原数値)は前年同月比11.3%(1,067人)増加、前月比6.8%(663人)減少の10,485人。

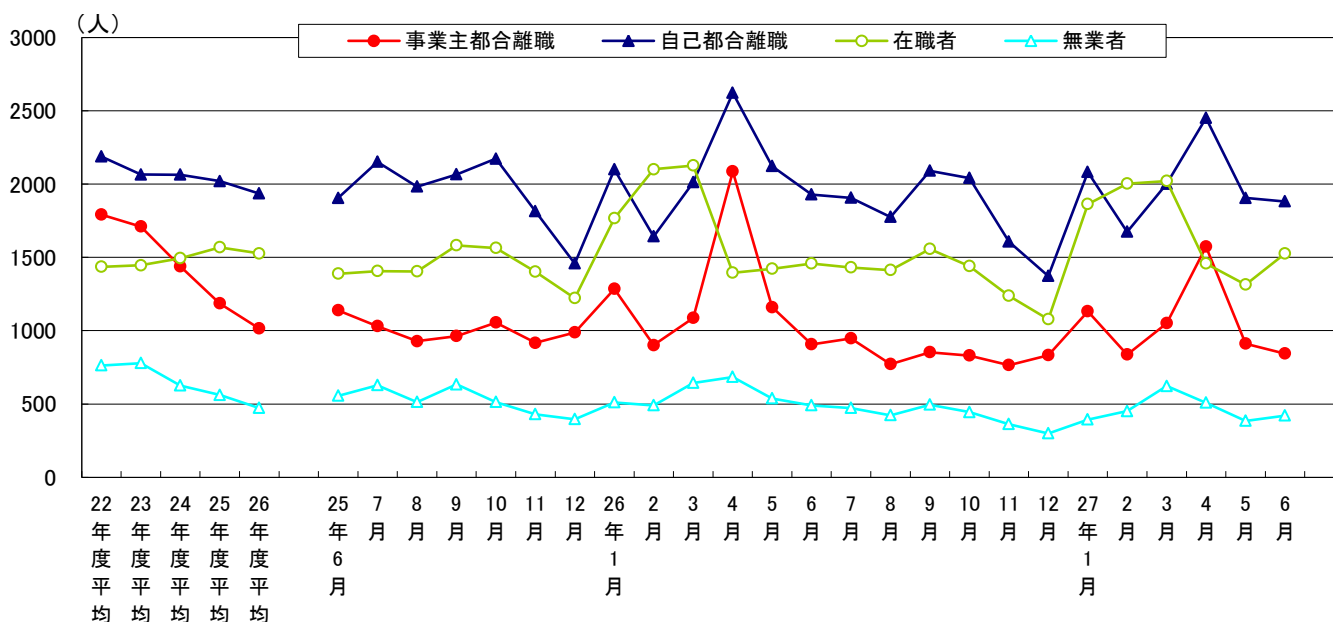
産業別に前年同月と比較すると、建設業、製造業、運輸業、郵便業、卸売業・小売業、宿泊業、医療、福祉、サービス業等で増加し、宿泊業、飲食サービス業では減少となった。製造業では、食料品、飲料・たばこ・飼料製造業、金属製品製造業、業務用機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業等で増加し、窯業・土石製品製造業、電気機械器具製造業、情報通信機械器具製造業等では減少となった。



平成26年4月内容分より、平成25年10月改定の「新産業分類」での集計となっています。
『その他』には、「農・林・漁業」「鉱業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「金融・保険業」「不動産、物品賃貸業」「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「複合サービス事業」「公務、その他」を含みます。

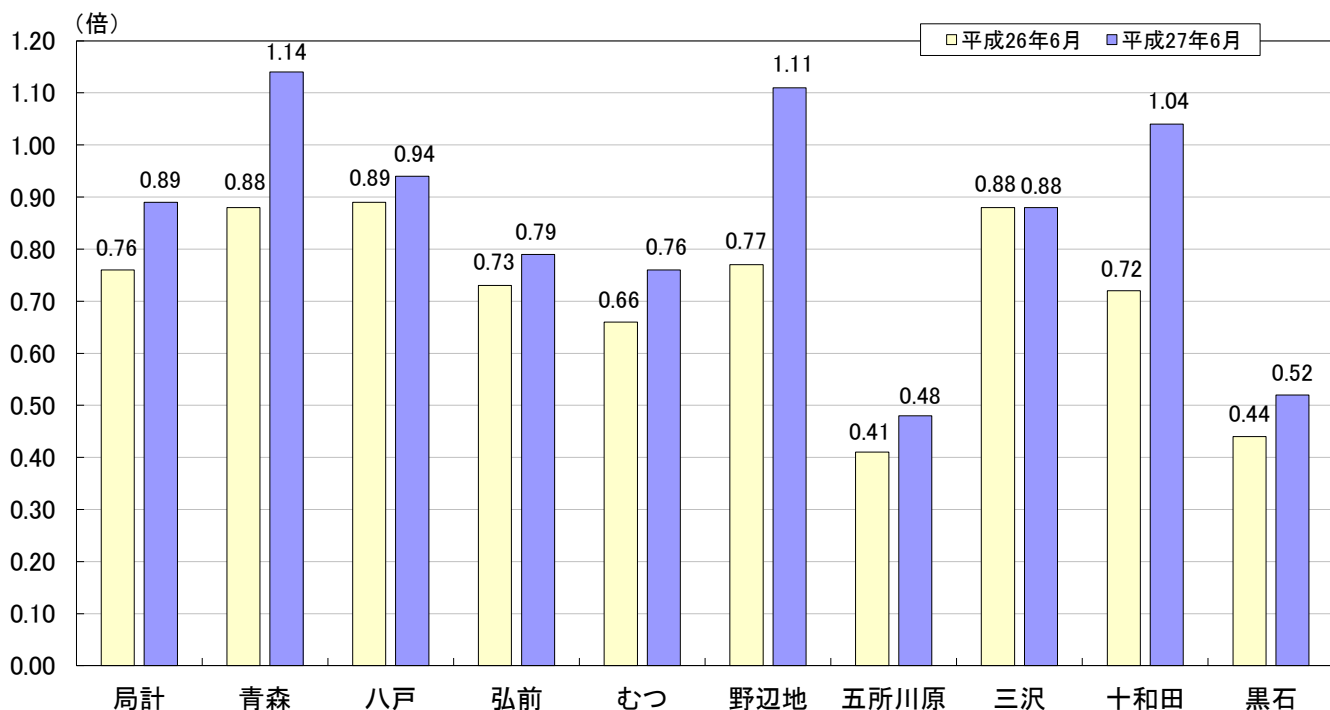
Ⅲ 新規求職の状況(パートを除く常用)

6月の新規求職者数は、前年同月比2.1% (104人)減少、前月比3.4% (156人)増加の4,794人。
 求職者を態様別に前年同月と比較すると、在職者は4.6% (67人)増加し、離職者は3.4% (101人)の減少、無業者は、14.3% (70人)の減少となった。
 離職理由でみると、事業主都合は7.1% (64人)の減少、自己都合は2.4% (47人)の減少となった。



Ⅳ 安定所別求人倍率の状況(学卒を除きパートタイムを含む全数・・・原数値)

6月の局計の有効求人倍率(原数値)は0.89倍となり、前年同月を0.13ポイント上回った。
 各安定所別の有効求人倍率は次のとおり。

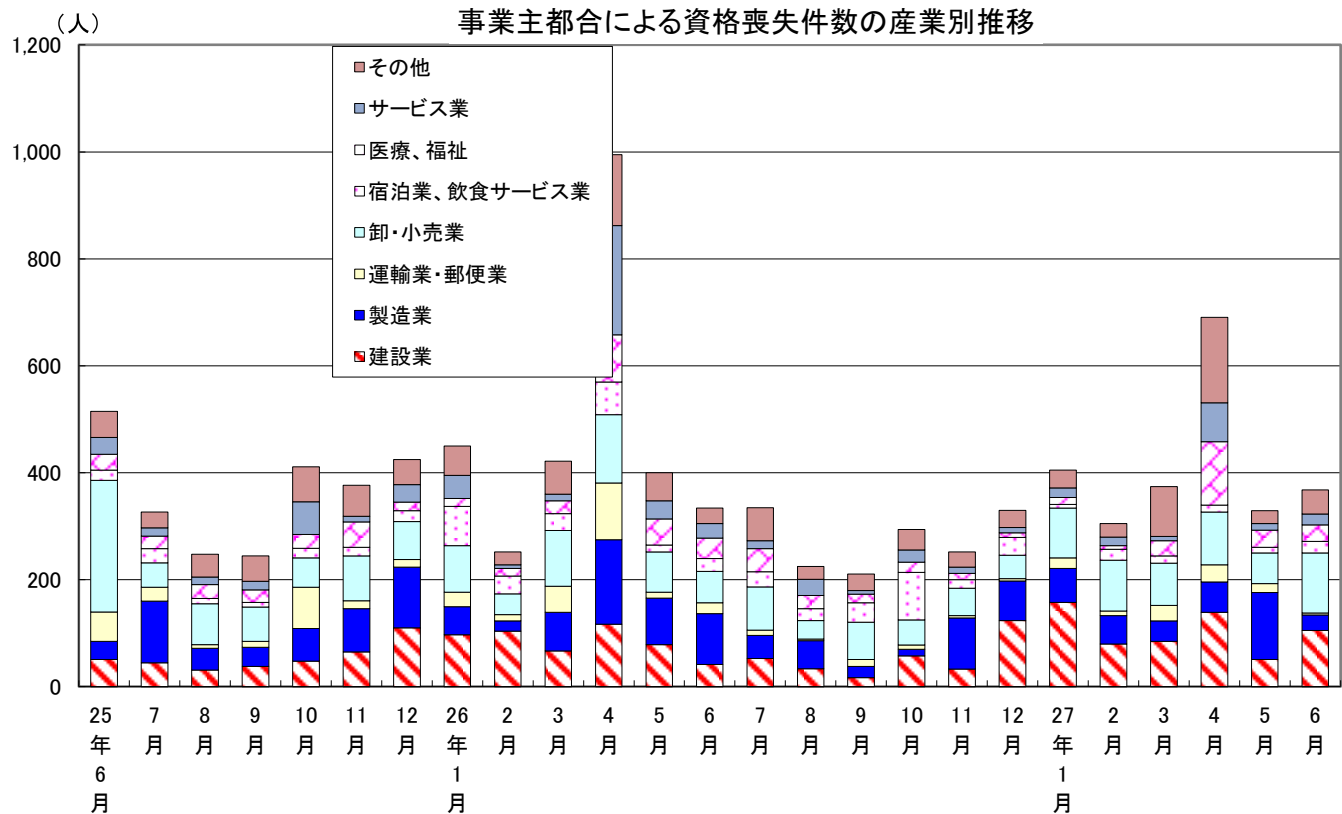
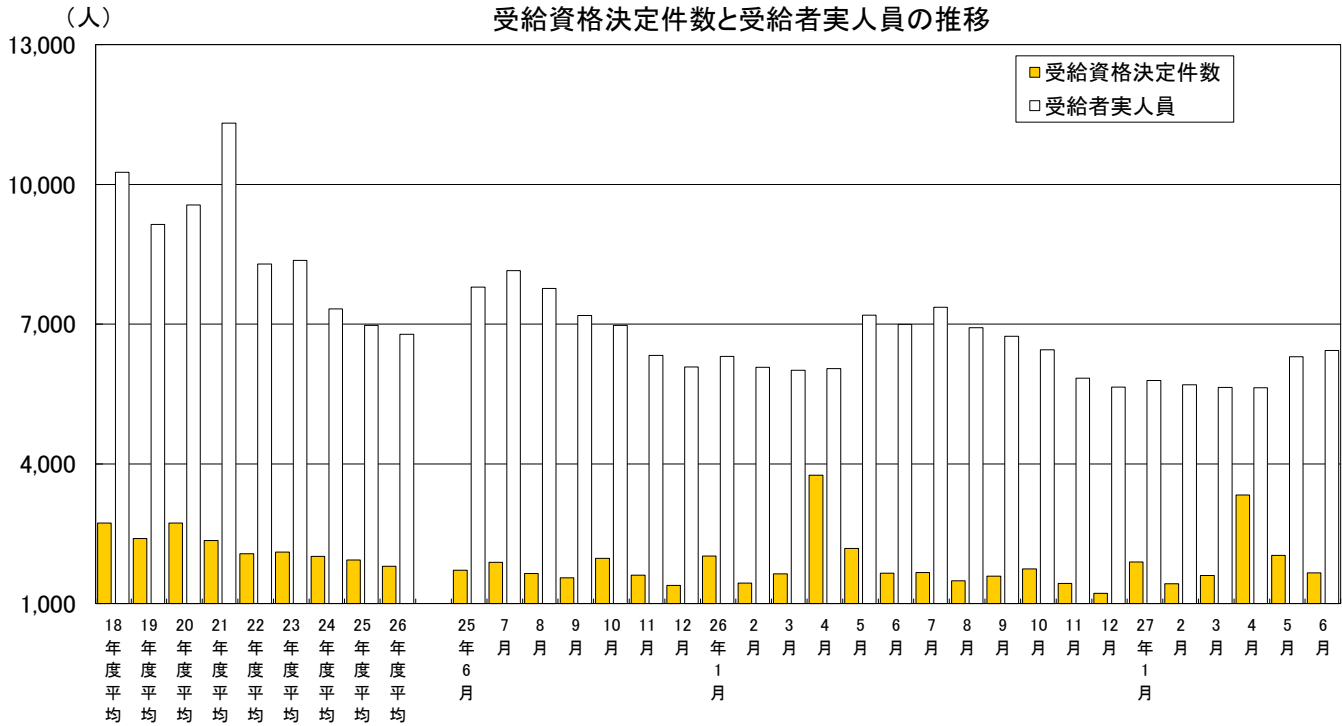


	局計	青森	八戸	弘前	むつ	野辺地	五所川原	三沢	十和田	黒石
有効求職者数	29,044	7,064	6,569	5,582	1,320	859	2,941	1,707	1,291	1,711
有効求人数	25,742	8,077	6,165	4,411	1,006	951	1,400	1,498	1,343	891

V 雇用保険の状況

6月の受給者実人員（基本手当基本分）は、前年同月比8.0%（557人）減少、前月比では2.2%（138人）増加の6,436人となった。また、受給資格決定件数は、前年同月比0.3%（5件）増加、前月比では18.6%（380件）減少の1,659件となった。

資格喪失者（高年齢、短期特例被保険者を除く）のうち事業主都合による者は、前年同月比10.2%（34人）増加、前月比11.9%（39人）増加の368人となっている。



平成26年4月内容分より、平成25年10月改定の「新産業分類」での集計となっています。
 『その他』には、「農・林・漁業」「鉱業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「金融・保険業」「不動産、物品賃貸業」「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「教育、学習支援業」「複合サービス事業」「公務、その他」を含みます。